

※以下の内容を記入し、**走行日から5日以内**に、メールにて事務局(challenge@rt-tsukubajp)までお送り下さい。
この情報は、つくばチャレンジ 2018 ホームページで共有します。

つくばチャレンジ 走行実験の内容および結果レポート

つくばチャレンジ 2018 本走行 2018/ 11/11(日)

ロボット No.: 1818-2

ロボット名:UGV18

チーム名: 関西学院大・東海大・東洋大・合同チーム(1)

記載責任者: 難波彩香

[1] 本走行前後の実験走行について

1 実験の目的(特に準備したことがあれば、それもお書き下さい。)

目的: 自律走行の実験

準備:

2 実験の具体的内容と成果

2.1 実験の具体的内容

前日にマッピングした確認走行区間のデータを元に、自律走行の実験を行った。

2.2 実験成果

周りにロボットが密集していない状態での確認走行区間の自律走行に成功した。ロボットが密集していると、amcl での自己位置推定が上手くいかず、走行できなくなってしまった。

[2] 本走行について

1 設定した目標

マイルストーン1達成

2 本走行の結果

マイルストーン1達成

3 どこまで目的が達成されたか

設定していた目標を達成できた。

4 失敗した場合は、その理由として考えられること

[3] 運営側、実行委員へのコメントや質問等があればお書き下さい。